

「安全運動講習会」資料の例

安全運転を知る

地球319万周分のデータから見る安全運転のポイント

事故を起こさないために、下記の安全運転の基本を意識して運転しましょう。

① ふんわりアクセル

⇒おだやかにアクセルを踏んで発進します。

② 適切な車間距離の維持

⇒急ブレーキを必要としないよう車間距離を十分とります。

③ 早めのアクセルオフ

⇒ブレーキの踏み始めはおだやかに踏みます。

「交通安全だより」の配信の例

Moi👋 Woltersの皆様、ごきげんよう😊 交通安全だより12月号です！



もうじき今年も終わろうとしていますね🐾👋 ミクさんはどんな1年を過ごされましたか？

タカハシは今年から様々なニュースレターを作成しましたが、毎月の交通安全だよりを通して皆さんの安全運転への意識が少しでも高まっていただければ嬉しいです😊❤️

2022年最後の交通安全だよりです❤️ どうぞごゆっくりお読みください👏

～トピック～

- ①雪道はいつも以上に慎重に
- ②事故の対応
- ③交通事故被害者の遺族のお話



①雪道はいつも以上に慎重に

北国ではもう雪が降り始めている時期ですね❄️ 本格的に雪が積もり始める前に雪対策を行いましょう😊

積雪による事故🚗の傾向と対策

- 降雪により視野が狭くなる
- 道路脇に寄せられた雪で道幅が狭められる
- 雪がクルマの音を吸収し、歩行者がクルマの接近に気づきにくい

対策👏

- スタッドレスタイヤやチェーンを必ず装着する
- スリップによるトラブルの危険性があるため、急な車線変更、急ブレーキは厳禁
- 先行車との車間距離を広めにとる
- 発進時はアクセルをゆっくりと踏み込み、発進する
- 屋根に積もった雪はブレーキ時にフロントガラスへ雪崩を起こし視界不良となる危険性があるため、除雪してから運転する

路面の凍結🧊の傾向と対策

気温がぐっと下がる日は、雪が降ってなくても路面が凍結していることがあります。

対策👏

- 曇一見すると濡れたアスファルト路面のように黒く見えるのに、実は表面が凍りついている路面「ブラックアイスバーン」になる可能性があるため、特に注意が必要
- 「ブラックアイスバーン」では滑ることを前提にした慎重な運転（予測運転）が必要。発進、停止、カーブで「急」のつく動作は厳禁
- 風通しのよい橋の上や陸橋、トンネル出入口付近は特に「ブラックアイスバーン」が発生しやすいので要注意
- 道路脇の道路との境の矢印や反射板のポールを見当に走行する

念には念を💡 雪道を走る前に準備しておきたいもの

- 通常のウォッシュャー液では凍結する場合があるため、寒冷地用のウォッシュャー液に入れ換える
- スタッドレスタイヤ装着時でもタイヤチェーンとジャッキは必須
- 毛布は急なトラブル時、車内の防寒具として使用できる